

登録コード	FSD20500	開講年度	2026						
授業題目	インターンシップ実習							担当教員	夏木 俊明
英文授業名	Internship Training							副担当	渡辺 健太郎
単位数	2	講義期間	通年(集中)	曜日・時限	集中・不定期			対象学生	機械・ロボット学分野 修士1年～2年
講義室				授業形態	実習	備考			
信大コンピテンシー	非該当								
(1)授業の達成目標	【ディプロマ・ポリシー】					【授業の達成目標】			
	26FS加・繊維学								
	【専攻】専門分野において企画・管理等を行えるマネジメント能力					インターンシップ先の業務やプロジェクトに関わりながら、課題を発見し、具体的な企画や改善案を立案できる能力を身につける。			
(2)授業の概要	インターンシップを受け入れてくれる企業を探索し、依頼を行い、日程等を調整するプロセスを通じて、社会人との接触を積み重ねることにより、将来、実社会に出たときに備える訓練を行います。企業において、ものづくりの実際（研究・開発・生産）を体験し、ものづくりのプロセスを実感として学びます。その成果をレポートにまとめ、提出します。								
(3)授業計画	概ね2週間～4週間程度の企業実習を行います。実習内容は企業により異なりますが、オリエンテーション、工場見学、研究／開発／設計／生産現場における実習、などからなるケースが多いようです。								
(4)成績評価の方法	インターンシップの内容・質・量およびレポートを総合的に評価して、成績を判定します。インターンシップ先の企業からの評価書も、成績判定に加えます。								
(5)成績評価の基準									
(6)事前事後学習の内容									
(7)履修上の注意	単なる「お客さん」になってはいけません。自ら積極的に考察・発言・行動する姿勢が、強く望まれます。								
(8)質問、相談への対応	随時、対応します。								
(9)授業の形式	上述の授業計画に記載の通り。								
(10)学生へのメッセージ	1～2年先には実際に自分が行うことになる、研究・開発・設計・生産業務を、前倒しで実体験できる貴重な機会です。貪欲に質問して、知識を吸収することにより、自分の能力を高める努力をして下さい。 専攻長(2022年度は河村)と大学院担当委員(2022年度は渡辺)に連絡してください。								
【教科書】	指定しません。								
【参考書】	指定しません。								